

# 西海ブロック水産業情報

NO. 103(平成30年10月～12月)

その他(水産利用加工、水産経済関係、災害等)

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
<p>・11～12月に調査船「かいせい」でヨコワ(クロマグロ未成魚)の釣獲試験を実施した。今年度の試験操業では、2kg未満の小型魚の割合が95%と高かった。漁獲を2kg以上に自主制限した関係から市場に水揚げされたヨコワは少なく、12月末時点で曳縄釣の漁獲枠67トンに対し、消化率は42%であった(昨年度は12月末で漁獲枠に達し終了)。                      ・H30.12.25に長門市大浦漁港で <i>Karenia digitata</i> 21,667cells/mlを確認し、赤潮警報が発令された(H31.1.4に警報解除)</p>	<p>○豊前海                      【小底漁具関連】                      ・柘の爪を作成していた唯一の業者(大阪)が平成30年1月末廃業。漁業者、地元鉄工所を含め対応を検討。県工業技術センターとの共同研究による強度試験、改良を実施し、10月末に完成。現在6名程度が新たな爪で実操業中。破損情報なし。</p>	<p>○玄海                      【情報発信】                      ・携帯電話による沿岸域(3地点)の水温・塩分情報の発信                      ・漁海況情報、漁場環境情報、赤潮、貝毒PL情報等をHP及びFAXで発信                      【赤潮情報】                      ・赤潮の発生はなかった                      【貝毒情報】                      ・貝毒の発生はなかった</p>		

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
		<p>10月～12月の赤潮発生状況は、以下の1件であり、漁業被害はなかった。                      コクロデニウム・ポリクリコイデス(猪串湾)が1件 漁業被害なし</p>	<p>特記事項無し</p>